

Tachikawa

広報たちかわ

令和8年(2026年)

2/25

No.1650

たちまち
びと



生みの親が語る、 キャラクターたちの誕生と未来

立川市公認なりそねキャラクター ウドラ
作者 まつおよういち



立川市キャラクター くるりん
作者 鳥澤安寿

特別対談

特別対談
たちまちびと

生みの親が語る、キャラクターたちの誕生と未来

まちで見ない日はない「くるりん」と、不思議な魅力の「ウドラ」。その生みの親である鳥澤安寿さんとまつおよういちさんが待望の初対談。誕生秘話から将来の展望まで、立川への愛を形にしてきた2人のクリエイターが語ります。
圖広報プロモーション課シティブロモーション推進係・内線2657

誕生時の原案はこんな感じ



もともとはバスのシンボルマークとして誕生。公募への挑戦をきっかけに全身も描かれ、みんなに愛されるキャラクターとなり活躍の場が増えました。



くるりん

くるりんは・・・ふゆにうまれたうさぎのこはるになってすあなのそとにでてみると、ほわっとしっぽがさいた(こぶしのはなにっているね) しっぽをよくみようと、みぎにまわったりひだりにまわったりしてるうち、ほっぺがうずまきになったよ みんなから「くるりん」とよばれるようになりました それからたちかわをげんきにはしりまわっているよ だけどみんなともっとなかなくなりたくて、くるりんバスからとびだしてきたんだ



立川市キャラクター くるりん
作者 鳥澤安寿さん

Profile
市内在住。クリエイティブディレクターとして活躍中

立川市公認なりそこねキャラクター ウドラ
作者 まつおよういちさん

Profile
市内在住。グラフィックデザイナーの経験を生かしてウドラを制作

互いのキャラクターに感じた「リスペクト」

—お二人は普段から交流はあるんですか。

鳥澤 実は、こうしてしっかりお話しするのは今回が初めてですね。

まつお イベント会場などでは何度かお会いしているんですが、対談は初めてです。よろしくお願ひします。

—お互いのキャラクターの第一印象を教えてください。

鳥澤 立川市キャラクター投票の最終投票に残ったウドラを見て、心惹かれるものを感じました。見た目のインパクトもそうですが、作者の魂が込められているというか。正直なところ、くるりんじゃないのであればウドラがいいなと感じ、実際にそのことをまつおさんに伝えました。

まつお 元々くるりんバスで知っていましたが、体が付くことでよりかわいくなったと感じました。私自身はかわいいキャラクターを描くことが得意ではないので、差別化のため大人にも受け入れやすいようなデザインを目指しましたが、子どもたちはくるりんのかわいさのほうが好きだろうなと思ひました。

—互いにリスペクトを感じていたんですね。そんなキャラクターたちが生まれたきっかけは何だったのでしょうか。

鳥澤 まつおさんのお話にもありましたが、くるりんは、応募する前から「市民バスのシンボルマ

ーク」として2002年から既にまちを走っていたんです。立川市キャラクター公募の際は、既存キャラクターは対象外かなという認識だったのですが、「既存の“マーク”そのままではなく、新たに“キャラクター”としてデザインするのであれば応募できますよ」とアドバイスをいただいて。そこから試行錯誤しながら作り上げていったんです。ウドラはどうやって生まれたんですか？

まつお 私は当初、応募なんて全く考えていなかったんです。でも、デザインの仕事をしてたのと、絵を描くのが趣味だったこともあって、妻から「せっかく立川に住んでいるんだから」と強く背中を押されたのが応募のきっかけです。最初は気が進まなかったもので、締め切り3日前ぐらいになってようやく重い腰を上げました。最初の案はうまくまとまらなかったで、気分転換に入ったお風呂で方向性を変えると決心し、「うどの怪獣」にたどり着きました。



「公認」と「なりそこね」、それぞれの転機

—ウドラは惜しくも2位でしたが、その後どんな道を歩んできたのですか。

まつお 公認にはなれませんでした。投票してくれた方への感謝を込めて、SNS上で細々と「立川市公認なりそこねキャラクター」として活動を始めたんです。そうしたら、活動が企業の目に留まり……気付いたら信じられないような展開になって

いて。 —ウドラもあつという間に、イラストから飛び出して、立川のまちに降り立った印象があります。

まつお そうなんです。コトブキヤ*さんに夢を聞かれて、「イラストだけでなく、実際に立川のまちを歩くウドラが見たい」と答えたら、すぐ実現してくれて。目の前で動くウドラと子どもたちが触れ合う姿を見たときは、いきなりゴールに着いたようなスピード感に、夢を見ているようでした。

*ウドラのキャラクター展開を行っている市内企業

—対してくるりんは公認の立川市キャラクターとして浸透していったんですね。

鳥澤 はい。最初は点数だったデザインも、今では170種類を超えています。JR立川駅北口のウェルカムボード設置や、10周年記念のイベントでは、ファンの方にも来ていただいてうれしかったです。着実に活動の幅が広がっていきました。

「伝える」使命と、「寄り添う」想い

—「キャラクターを制作してよかった」と感じることはありますか。

鳥澤 コロナ禍でマスクをしているくるりんを描いたときなどに強く感じたのですが、行政のようなエッセンシャルワークといわれる仕事と、エンタメや販促などの仕事は、実は表裏一体で、どちらか一方だけでは存在し得ない気がしたんです。くるりんはコミュニケーションを円滑にするという役目を担っ

ているので、行政でもありエンタメでもある。そんな重要で貴重なお仕事をさせていただいていることに幸せを感じています。

まつお 私はやっぱり、ファンの方からの声为本当にうれしいです。ウドラを好きとってくれる方のために始めた活動がきっかけでここまで来れましたが、その気持ちは今も変わっていません。最初はファンの方の前に出ると、恥ずかしくてモジモジしていました(笑)。

鳥澤 もう「公認」といえるくらい活躍していますよね。

まつお そう言ってくださるのはありがたいことですが、「公認」はくるりんのもの。ウドラはあくまで「なりそこね」だと考えています。頑張ったけどうまくいなくて足掻いている人たち。そんな人たちに「そのままでもいいんだよ」と寄り添える存在でありたい。そこがウドラの大切な立ち位置だと思っています。

—すてきな考えですね。今後してみたいことはありますか。

鳥澤 くるりんは単体のイラストが多いのですが、なんだかさみしい気がして。他のキャラクターと一緒にイラストをもっと描けたらなと思っています。

まつお 欲を出しすぎると失敗すると思ひますので、モニュメントまで建ててもらった今、これ以上多くは特別望まないようにしています。くるりんとうどらが手を取り合って立川とうどのPRに一日でも長く役立っていければと思っています。

誕生時の原案はこんな感じ



ボールペンで描かれたラフ画。口のラインや体形など、試行錯誤の跡が残るこの一枚から、あの独特な愛らしさが生み出されました。



©UDOLLAND

ウドラ

市民の立川愛が特産品の立川うどを突然変異させ、怪獣ウドラが誕生！市をアピールするキャラクターということで、特産品の立川うどを怪獣化したキャラクター「ウドラ」がうまれました。立川市キャラクターには残念ながらなられませんが、立川市公認なりそこねキャラクターとして再び現れ、立川市のパワーで皆さんに愛されるキャラクターとして成長しています。

対談のオフショットなどを、シティブロモーションサイト「たちまちたちかわ」で見ることができます。「たちまちたちかわ」について、くわしくは4面で紹介します。



くるりんとうどらのあゆみ

- 2002年** 市民バスのシンボルマーク「くるりん」と愛称「くるりんバス」が決定し、くるりんバス運行開始
- 2012年** 立川市キャラクター投票で1位獲得！
- 2013年** 立川市キャラクター投票で2位。立川市公認なりそこねキャラクターとして活動を開始する
- 2014年** JR立川駅北口デッキで「くるりんウェルカムボード」をお披露目
- 2018年** くるりんのカラーマンホール第1弾設置
- 2020年** くるりんが描かれた立川市オリジナルナンバープレート限定交付(現在は終了)
- 2022年** 立川市キャラクターとして10周年
- 2025年** JR立川駅南口デッキに「くるりんとうどら」のモニュメントが誕生！



立川市
シティプロモーションサイト

「たちまちたちかわ」

オープン!

「たちまち好きになるまち たちかわ」をコンセプトに、立川のまちの魅力を紹介するサイト。立川で「暮らす」あなたが、まちをもっと好きになって、きっと誰かにおすすめしたくなる記事を配信します。

立川の魅力を見つけてみませんか。
 広報プロモーション課
 シティプロモーション推進係・内線2657



立川を
たちまちもっと
好きになる
情報サイト



記事は随時配信!



アクセスは
こちらから

ひと

立川のまちで住む・働く・学ぶ・活動する——さまざまに「暮らす」人にインタビュー。地域で輝く人・頑張る人の物語を通して、まちの温かな魅力を感じられます。

今日採ったものが買える幸せは、畑が目の前にあるからこそ



高橋果樹園代表
高橋尚寛さん

熱い走りでもレースも立川も盛り上げたい



たちかわ競輪ホーム選手
山崎充央さん

にぎわいあふれるまちで、自らもにぎわいを創り出す仕掛人



「立川食べ歩き隊」隊長
木嶋雅史さん

やっぱり落語が好きだから。遅れて来た落語少年



立川市出身 落語家
立川寸志さん

もの



立川にゆかりのある「もの」を紹介。農産物やお土産品、おすすめ商品などを取り上げるだけでなく、それを生み出す「人」の思いも聞きます。

ファン



立川を楽しむ「FUN」と、立川を好きになる「FAN」に注目。イベントやスポット、遊びや学び、プロスポーツチームなど、立川の日常や特別な瞬間を感じられるワクワクをお届けします。

イチ押し施策



立川市のさまざまな施策を紹介。立川での暮らしをより豊かで便利にする取り組みにスポットを当て、市が目指すまちの姿に触れます。

立川市公式

Instagramもスタート!

シティプロモーションサイトの記事更新情報をはじめ、立川をもっと好きになる情報を発信していきます。



FOLLOW ME

フォローしてね!!

【公式】立川市役所
@tachikawa_city_official





輝く個店受賞店決定

市内にある個店の魅力を、店舗デザイン・商品力・接客などさまざまな視点から審査し表彰する「輝く個店」。18回目となる今回は、約200店舗以上の候補の中から、4店舗が選ばれました。審査員のコメントとともに紹介します。
 商産業観光課商工振興係・内線2645

ラサンテ
LASANTE

5本指ソックス専門店



5本指ソックスにこだわり、日々の暮らしを少しでも心地よくしてくれるLASANTE。店内には、体や心にやさしい想いが詰まった商品が並び、どれも無理なく生活に取り入れられるものばかりだ。使う人の声にしっかり耳を傾けて企画された商品は、機能性はもちろん、履き心地やデザインも魅力。立川という街で、人と向き合いながら育ててきたものづくりが、今も丁寧に続いている。履くたびに、その想いが自然と伝わってくる。



場所：錦町1-8-14鈴木ビル1階
 営業時間：午前10時～午後5時
 定休日：日曜日、祝日、第1・3・5土曜日

えのもとてつや
榎本哲也

ふくと創作和食



くわせ屋

和食居酒屋

立川の小山農園の野菜を中心に、旬の味を大切にしている「くわせ屋」。カラフル野菜のバーニャカウダやてる大根など、素材の力を生かした料理はどれも滋味深く、季節ごとの楽しみがある。店内は、料理だけでなく空間づくりにも工夫が感じられ、自然と長居したくなる心地よさ。気取らず、それでいて丁寧。立川の食を支える人たちとのつながりを大切にしながら、日常に寄り添い続けてきた、街に欠かせない存在だ。



場所：柴崎町2-3-20篠塚ビル1階
 営業時間：午後5時～11時(金・土曜日は深夜0時まで)
 定休日：なし

立川野菜の美味しさを、本当に嬉しそうに語る店主。その想いが、そのまま料理に表れている。一皿一皿に無駄がなく、素材の良さがまっすぐ伝わってくる味わいだ。素材にこだわり、時間をかけて作られた料理は、食べ進めるほどに幸せな気分になる。カウンター越しに感じる店主の人柄や、料理が仕上がっていく時間も心地よい。気取らず、それでいて特別。立川で「ちゃんと美味しいものを食べたい」と思ったときに、自然と足が向く存在だ。



場所：富士見町2-13-19富士見町ビル地下1階
 営業時間：午後5時30分～10時30分
 定休日：日・月曜日

審査員特別賞

Charcoal Dining るもん | フレンチ

「料理とソース、パン、ワイン」をコンセプトに、その組み合わせを気軽に楽しめる、立川の老舗「るもん」。カジュアルフレンチを手頃な価格で味わえるスタイルは、世代を超えて愛されてきた理由のひとつだ。肩ひじ張らずに過ごせる空間で、料理とワインを自由に選べるのも魅力。家族や友人、ひとりでも、それぞれの時間を楽しめる。創業60年、変わらぬ味と空気感を守りながら、今も街の人たちが集う場所であり続けている。これからも立川とともに、代々受け継がれてほしい一軒だ。



場所：曙町2-12-13 ルモンビル1階
 営業時間：午前11時30分～午後3時、
 午後5時～10時(金・土曜日は午後11時まで)
 定休日：なし





令和7年度立川市教育委員会表彰

立川市教育委員会は、教育、文化、体育などで特に優秀な成績や功績をあげた個人または団体を対象に、教育委員会の規定に基づき表彰しています。今年度は1月31日(土)の立川教育フォーラムで表彰を行いました。

☎教育総務課庶務係・内線2464

(敬称略・順不同)

北島美紅 (四小)	バドミントン 第34回全国小学生バドミントン選手権大会	女子ダブルス 4年生以下 優勝
下河原健吾 (五小)	水泳 第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会	男子10歳以下 50m平泳ぎ 第2位
栢澤咲奈 (五小)	水泳 第48回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会	女子10歳以下 4×50mフリーリレー 出場
賢木柚花 (十小)		
宮野愛未 (六小)	ソフトボール 第39回全日本小学生男子ソフトボール大会	出場
三浦翔琉 (六小)		
平田涼真 (六小)		
高橋唯花 (六小)		
高橋希花 (南砂小)	空手道 第45回全国空手道選手権大会	小学校4年生 型の部 優勝
福地南実 (幸小)	ピアノ 第49回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会	ソロ部門B級(小学4年生以下) ベスト39賞
福原碧人 (柏小)	水泳 とびうお杯第40回全国少年少女水泳競技大会	男子100m自由形 出場
津田美咲 (五中)	水泳 第49回関東中学校水泳競技大会	女子200m平泳ぎ 第2位
狩野鳳我 (五中)	陸上競技 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会	男子200m 出場
大塚未来 (五中)	空手道 第33回全国中学生空手道選手権大会	男子団体形 出場
稲見蒼平 (七中)		
奥村颯介 (七中)		
川端日陽 (九中)	水泳 第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会	女子13-14歳 100m自由形 出場
吉田光佑 (都立武蔵高等学校附属中)	ピアノ 第27回日本演奏家コンクール	ピアノ部門 中学生の部 第3位
小宮ゆき系 (東京学芸大学附属国際中)	ピアノ 第6回ラフマニノフ国際ピアノコンクール JAPAN	E部門 (12歳~14歳中学生) 第2位
七中吹奏楽部	吹奏楽 第25回東日本学校吹奏楽大会	中学生部門 銅賞
岡田海緒 (市内在住)	陸上競技 第25回夏季デフリンピック競技大会	陸上女子4×400mリレー 第6位



活躍！たちかわの子どもたち！

立川の子どもたちがスポーツや文化の全国・関東大会やコンクールに出場し、優秀な成果をあげました。

☎指導課指導係・内線2486

(敬称略・順不同)

栢澤咲奈 (五小)	水泳 とびうお杯第40回全国少年少女水泳競技大会	女子100mバタフライ 出場
賢木柚花 (十小)		
福地南実 (幸小)	ピアノ 第15回日本バツハコンクール全国大会	小学3・4年 C部門 金賞
吉田博一 (柏小)	チェロ 第49回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール	小学生高学年の部 第4位
越智七海 (七中)	ソフトテニス 第55回関東中学校ソフトテニス大会	女子個人戦 出場
小原奏空 (七中)		
川端日陽 (九中)	水泳 第49回関東中学校水泳競技大会	女子100m自由形 第9位
	水泳 第48回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会	女子13-14歳 100m自由形 出場
橋本直樹	ピアノ 第49回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会	ソロ部門D級 ベスト25賞
五中吹奏楽部	吹奏楽 第65回東京都中学生吹奏楽コンクール	A組 金賞
一中・六中・九中吹奏楽部		B組 金賞
二中・三中・四中・八中吹奏楽部		B組 銀賞
七中女子卓球部		卓球 第53回関東中学校卓球大会



子どもたちの夢が形に！

「こどもとおとなのはなしあい in 市議会議場」

☎子ども政策課子ども政策係・内線1341

「こどもとおとなのはなしあい in 市議会議場」とは

「こどもとおとなのはなしあい in 市議会議場」は、市内の小学4年生から18歳までの子どもたちが、やりたいことやほしいものなどを市議会議場で提案し、子どもたち自身が実現していくイベントです。市議会議場で発表し、審査に通ると、提案内容の実現に必要なお金を「ウドラ夢たち基金」からもらうことができます。

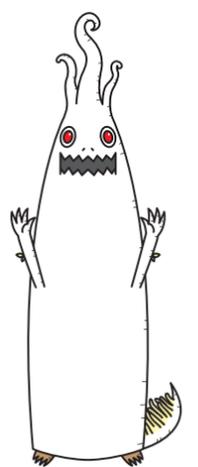
昨年9月に行われたはなしあいでは、3つのグループが新規の提案を発表し、審査を通過しました。右に紹介するヒューマンキャンパス高等学校の「ヒューマンボランティア部」のほかにも、二小のチーム「二小代表委員会」や一小のチーム「一小連合」の取り組みがあります(3月10日号で紹介します)。



街をくるっとうどらんど 立川謎とき×たいけんラリー

商店街に散りばめられた謎解きをクリアし、スタンプをすべて集めると、ウドラグッズやお菓子がもらえるチャンスがあります。ミサンガづくりなどの体験ブースも設置します。くるりんやウドラにも会えるかも。このイベントは、昨年9月の「こどもとおとなのはなしあい in 市議会議場」で提案・選択された取り組みで、ヒューマンキャンパス高等学校のチーム「ヒューマンボランティア部」の高校生が主体となって企画しています。直接会場へ。

☎中学生以下の子ども(小学3年生以下は保護者同伴) 時3月20日(金・祝)午前11時~午後4時(受付は午後3時まで) [荒天中止] 場柴崎中央公園(柴崎町2-4-1) 定200人(先着順)



ウドラ夢たち基金イメージキャラクター：ウドラ ©UDOLLAND



「情報誌アイム」市民編集委員募集

男女平等参画社会の実現に向けて年1回発行する「情報誌アイム」の市民編集委員を募集します。5月以降、12月の発行予定までに10回程度開催する編集会議(平日昼間)に参加し、企画から取材・執筆・編集・校正まで担当していただきます(保育あり。1歳～学齢前)。応募には、市が指定するテーマに対する意見等の提出が必要です。謝礼は1回につき1,000円。

- ▶対象=3月25日現在、18歳以上で市内に引き続き3か月以上在住の方
- ▶任期=任命の日から令和9年3月31日まで▶募集人数=5人(選考)▶応募方法=3月25日(水)までに電子申請で

■「情報誌アイム」はWeb版になりました

これまで年1回発行してきた「情報紙アイム」は、「情報誌アイム」として電子媒体での情報発信に生まれ変わりました。引き続き、市民編集委員ならではの視点でテーマ選定、取材等を行い発信していきます。

☎男女平等推進課 ☎(528)6801



前立川市長・清水庄平氏が2月1日に逝去

前立川市長・清水庄平氏が、2月1日、肺炎のため80歳で亡くなりました。

告別式は、2月16日に行われました。

清水氏は、平成19年9月8日から令和5年9月7日まで、4期16年間、立川市長として在職し、市の発展に寄与されました。



選挙管理委員会委員の退職・補欠

立川市選挙管理委員会委員長の菊地輝雄氏が、1月31日付で退職し、2月2日付で委員の補欠を行いました。また、2月2日の委員会で、委員長と委員長職務代理を決定しました。

■立川市選挙管理委員会委員

- 委員長 内野良一(幸町)
- 委員長職務代理 丸山 恵(幸町)
- 委員 谷村雅代(若葉町)
- 委員 萩本悦久(砂川町)

《敬称略》

☎選挙管理委員会事務局・内線1631

家庭から出る廃食用油を航空燃料に

●講座 SAFって何？ 天ぷら油で飛行機を飛ばそう！

家庭の使用済み天ぷら油が飛行機の燃料(SAF)になるまでを楽しく学んで、SDGs、脱炭素社会の実現に向けてみんなで取り組みましょう。国内初のSAF製造プラントのVR視聴ができます。

☎小学生以上の方 ☎3月21日(土)午前10時～正午 ☎場柴崎学習館 ☎40人(申込順) ☎保若干名(1歳～学齢前)

☎2月25日(水)から[保育を希望する方は3月10日(火)までに]電子申請で ☎柴崎学習館 ☎(524)2773

〈上記講座にあわせ廃食用油を回収します〉

SAFの原料となる、家庭の使用済み食用油を回収します。

☎3月21日(土)午前9時～正午 ☎場柴崎学習館

☎ごみ対策課・内線6752



●回収ボックスを設置しています

回収ボックスを市施設3か所に設置しています。

- ▶設置場所=▷市役所1階ロビー▷総合リサイクルセンター1階リサイクルショップ▷クリーンセンター管理棟1階エントランス
- ▶回収時間=各施設の開館時間

●廃食用油の出し方

十分に冷ましてから、ふたのついた容器(油の入っていた容器やペットボトル)に入れ、しっかりふたを閉めて回収ボックスに入れてください。ビンは破損の危険があるため使用しないでください。

回収できる油	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭から排出されるもの ○植物性のサラダ油や天ぷら油 (例) 菜種油、大豆油、ごま油、コーン油、ひまわり油、オリーブオイルなど 賞味期限切れ、未使用のものも回収します
回収できない油	<ul style="list-style-type: none"> ×事業活動から排出されるもの ×ラード、バターなどの動物系油 ×灯油、エンジンオイルなどの鉱物油 ×固められた油、食品が入った油 など

☎ごみ対策課・内線6752

ごみ対策課からのお願い

春の突風とカラスにご注意を!

●春の突風による被害 春先は思わぬ突風が吹きます。玄関先などに出した家庭ごみの収集袋が飛ばされてしまうことがあります。

●カラスによる被害 カラスなどによってごみ袋から生ごみが引き出され、散乱するなどの被害が発生しています。カラスは視覚と嗅覚が優れており、色やにおいで食べられそうなものを見つけ、ごみを荒らします。また、食べられるものがごみとして出される場所を記憶し、常習的に狙います。プラスチックにも汚れやおいがついていると、カラスに荒らされてしまうことがあります。

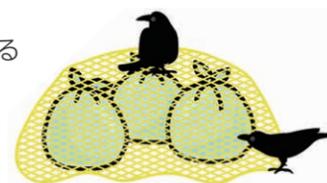
●散らかったごみはどうなる? ごみ収集時に出されているごみが風やカラスによって散乱していた場合、ごみ収集作業員が片づけています。被害にあったごみが多いと片づけに時間がかかり、収集作業が遅れが出る場合もあります。

●市が行っている対策—カラスパトロール— ごみ対策課では定期的にJR立川駅周辺でカラスパトロールを行っています。午前4時30分に集合し、午前5時30分から約2時間パトロールしています。

■ごみを散乱させないためにお願いしたいこと

- ・おもり付きのネットをかぶせるなど、風に飛ばされないようにする
- ・目の細かい防鳥ネットを使う
- ・生ごみは袋の中心部に集めるなどして、カラスから見えないようにする
- ・ごみが防鳥ネットからはみ出ないようにする
- ・重いふたや留め金付きのふたの容器を使用する

☎ごみ対策課・内線6754





市議会

●令和8年第1回定例会～3月24日まで開会 今後の日程は▶2月26日(木)・27日(金)、3月2日(月)＝本会議(一般質問、議案審議など)▶4日(水)＝総務委員会▶5日(木)＝厚生委員会▶6日(金)＝環境まちづくり委員会▶9日(月)＝文教委員会▶10日(火)＝議会改革特別委員会▶12日(木)・13日(金)、16日(月)～18日(水)＝予算特別委員会▶23日(月)＝議会運営委員会▶24日(火)＝本会議(議案審議など)の予定です。傍聴を希望する方は、会議当日に直接、市役所3階▶本会議＝議場前受付▶委員会＝議会事務局へ☎議会事務局・内線3322

子ども・子育て

♥マークは郷土の理解を深める講座などを行う「立川市民科」です。
★マークはたちかわ☆きらきらカード対象の「市民企画講座」です。

ママ&ベビーヨガ

☎市内在住の3～9か月の乳児と母親時3月25日(水)▷午後1時30分～2時15分▷午後2時30分～3時15分場子ども未来センター師ヨガインストラクター・愛さん定各10組(申込順)申2月26日(木)午前10時から子育て支援事務局☎(529)8664へ

おもちゃの病院

壊れたおもちゃを修理します。1世帯2点までで先着35点です。おもちゃは袋に入れて、壊れた部品などもお持ちください。部品代がかかる場合は実費負担です。直せないものもあります。直接会場へ。

☎市内在住の方時3月14日(土)午後1時～3時場女性総合センター5階作業室☎くらし相談課消費生活センター係☎(528)6801

春休み親子料理教室

油で揚げない魔法のコロケを作ります。
☎小学生と保護者時3月26日(木)午前10時～午後0時30分場女性総合センター5階料理実習室師食とくらしと環境を考える会の皆さん費1人400円(材料代)定12組(申込順)保5人程度(1歳～学齢前)持エプロン、三角巾、ハンカチ、布巾申2月25日(水)から、くらし相談課消費生活センター係☎(528)6801へ

いろいろな仕事のぞいちゃおう！立川ダイス編♥

プロバスケットボールチームの仕事について話を聞いて学び、練習を見学して、お仕事体験をします。2日目は体験後に試合観戦もあります。

☎市内在住の小学3～6年生(2日目の試合観戦のみ保護者同伴可)時▷3月20日(金・祝)午前9時～正午▷3月21日(土)正午～午後5時(全2回)場アリーナ立川立飛(泉町500-4)定10人(申込順)持動きやすい服装、上履き(1日目のみ)、飲み物申2月25日(水)から電子申請で☎柴崎学習館☎(524)2773

いろいろな仕事のぞいちゃおう！たちむにい編♥

クリーンセンター(たちむにい)の仕事について、話を聞いて学び、現地を見学します。

☎市内在住の小学3～6年生時3月27日(金)午前10時～11時30分場クリーンセンター定20人(申込順)持動きやすい服装、飲み物申2月25日(水)から電子申請で☎高松学習館☎(527)0014

3月1日(日)～7日(土)

子ども予防接種週間

市内医療機関で時間を拡大して実施します

☎市健康推進課☎(527)3272、立川市医師会☎(525)2597

日本医師会と日本小児科医会、厚生労働省は、3月1日(日)～7日(土)の7日間を「子ども予防接種週間」としています。

立川市医師会では通常の診療時間内にお子さんの予防接種が受けられない方のために、期間中、市内医療機関で時間を一部拡大して予防接種を受け付けます。

麻しんや風しんなどは、乳幼児が感染すると命にかかわることもある病気ですが、ほとんどの場合は、ワクチンを接種することで予防することができます。未接種のワクチンがないかご確認ください。



■接種は遅らせず、予定どおりに

予防接種のタイミングは、感染症になりやすい年齢などをもとに決められています。健やかな成長のため、忘れずに予防接種を受けましょう。

■対象者

公費(無料)で予防接種を受けられる子ども(予防接種の種類によって、対象年齢が異なります)。

■対象ワクチン

五種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、ヒブ)、不活化ポリオ、二種混合(ジフテリア、破傷風)、日本脳炎、麻しん、風しん、麻しん風しん混合、小児用肺炎球菌、水痘(水ぼうそう)、B型肝炎、ロタウイルス、HPV(子宮頸がん)。

■実施医療機関と日時

市ホームページをご覧ください(右2次元コードからアクセス可)。

■接種予約はお早めに

公費で接種できます(自己負担なし)。接種を希望する方は、医療機関に電話等で直接予約してくだ

さい(医療機関によっては、予約が不要のところもありますが、必ず事前に電話をしてください)。接種当日は予診票と母子健康手帳をお持ちください。予診票は生後2か月までに送付していますが、お手元がない場合は、市健康推進課へご連絡ください。

■接種前後の注意点

予防接種は安全のため体調がよいときに受けるのが原則です。保護者の方は次の点にご注意ください▶普段と変わったところがないか確認する▶予防接種を受ける子どもの健康状態をよく知っている保護者の方が連れていく▶急な副反応が起こることがあるため、接種後30分間は子どもの様子を観察する▶接種部位は清潔に保ち、こすらないようにする(入浴は差し支えありません)▶激しい運動はさせないようにする

■任意接種も可能です

予防接種週間の期間内は任意接種(自費)の予防接種も受けることができます。各医療機関にご確認ください。

極地研サイエンスカフェ 「もっと知りたい！北極！～地球のようすをみてみよう～」

国立極地研究所との協働講座。過去と現在の北極の様子を比較して、どのように変化しているか見てみましょう。ペーパークラフトの作成も。

☎小学5・6年生(保護者1人の同伴可)時3月26日(木)午後2時～3時30分場国立極地研究所(緑町10-3)師国立極地研究所国際極域・地球環境研究推進センターADS推進室特任教授・矢吹裕伯さん定20人(申込順)申

児童館のイベント

にしすなこどもまつり

お囃子や書道のパフォーマンス、工作やゲーム、楽器などの体験ブース、飲食コーナーなど。見て、遊んで、食べて、子どもも大人も地域みんなで楽しめます。

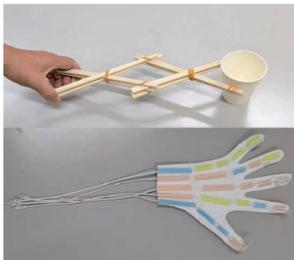
☎乳幼児～高校生世代(未就学児は保護者同伴)時3月15日(日)午後1時～4時30分場西砂児童館費100円(参加費。その他一部有料コーナーあり)定200人(申込順)申3月1日(日)～12日(木)に直接、西砂児童館へ☎西砂児童館☎(531)0433

このほかの児童館のイベントはこちら



2月26日(木)午前10時から申込フォーム(2次元コード)で市生涯学習推進センター☎(528)6872

出張学習館 児童館でマジックハンド作り



幸学習館職員とマジックハンドを作ります。作ったら、みんなで動かしてみましよう。

対 おおむね4歳～小学生(未就学児は保護者同伴)時 3月14日(土)午後3時～4時 場 幸児童館 定 20人(申込順)申 2月28日(土)から直接、幸児童館へ(児童館で登録をしてから申し込んでください)☎幸児童館☎(537)0358

健康・福祉

さくらウォーキング

日野渡船場跡、普濟寺を巡って根川沿いを歩きます(約4.5km)。企画・運営は健康ささえ隊。



時 3月26日(木)午前10時～正午ごろ(雨天中止)場 柴崎市民体育館前集合・解散 定 10人(申込順)持 歩きやすい服装・靴、帽子、飲み物 申 2月25日(水)から電子申請か電話で健康推進課地域支援係☎(527)3632へ

メンタルヘルス・女性の健康パネル展

女性の健康週間、自殺対策強化月間にあわせて、健康に関する展示、本の紹介を行います。直接会場へ。

時 2月25日(水)～3月15日(日)[時間は図書館の開館時間]場 中央図書館 健康推進課保健事業係☎(527)3272

ツボと脳トレで元気になろう!

ツボのポイントを押さえたセルフケアと、体を使った脳トレで元気になりましよう。

対 市内在住・在勤・在学の方 時 3月18日(水)午前10時～11時 場 若葉会館 師 あんまマッサージ指圧師・木村大介さんほか 定 20人(申込順)申 2月25日(水)から北部東わかば地域包括支援センター☎(538)1221へ

シニア

にしすなカフェ(介護サロン)

認知症予防、改善について、家族介護経験のある現役介護士から話を聞きます。簡単タオル体操も。

対 65歳以上の市内在住の方と家族 時 3月14日(土)午前10時30分～正午 場 西砂第三学童保育所2階 師 介護福祉士・井上美和子さん 定 20人(申込順)持 フェイスタオル、飲み物 申 にしすな福祉相談センター☎(531)5550へ

椅子に座って出来るヨガ @大空カフェ

寒さでガチガチになった体をゆっくりにほぐしましょう。

対 おおむね65歳以上の市民の方 時 3月18日(水)午後2時～3時 場 レインデ敬愛(上砂町2-4-12) 師 ヨガイストラクター・さとうゆかりさん 定 15人(申込順)持 タオル、飲み物 申 2月25日(水)から、かみすな福祉相談センター☎(537)7799へ

自分の足でいつまでも歩いて暮らしましょう!

爪の切り方から自分に合った靴選びまで、体を支える大切な足の手入れを学びます。



対 65歳以上の市民の方 時 3月12日(木)午後2時～4時 場 至誠コミホーム(柴崎町3-18-18) 師 看護師・鷹取鈴貴さん 定 10人(申込順)持 爪切り、タオル 申 2月26日(木)午前9時から、にしき福祉相談センター☎(527)0321へ

家でも出来る健康体操

いすに座ってできる筋力維持・向上の体操を行います。

対 65歳以上で要介護・要支援認定を受けていない市民の方 時 5月11日、6月8日、9月14日、10月19日、11月9日、12月14日、令和9年1月18日、2月8日、3月8日の月曜日、午後2時～3時30分(全9回) 場 総合福祉センター 師 健康運動実践指導者・數本隆子さん 定 25人(抽選。当落の結果は4月下旬に郵送予定) 申 3月13日(金)[消印有効]までに往復はがき(1人につき1枚)に「家でも出来る健康体操希望」、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、生年月日、返信用宛先を書いて南部西ふじみ地域包括支援センター〔〒190-0013 富士見町2-36-47〕☎(540)0311へ

シルバー人材センター 働き方・しごと説明会

会員登録の申し込みも受け付けます。
対 市内在住の原則60歳以上の方 時 3月3日(火)＝女性総合センター5階第1学習室 3月4日(水)＝シルバー人材センター柴崎本部(柴崎町1-17-7)、いずれも午後1時30分から 定 各12人(申込順) 申 前日までにシルバー人材センター柴崎本部☎(527)2204へ

スポーツ

市民体育大会の結果

個人はいずれも優勝(敬称略)。

●卓球・中学生の部(個人) ▶1年男子＝弓井遥真▶1年女子＝山下倅来▶2年男子＝荘司優斗▶2年女子＝清水彩央

●卓球(地区対抗の部) ▷優勝＝砂川体育会▷準優勝＝西砂川地区体育会▷第3位＝幸町体育会

●空手道 ▶形競技▷幼年＝渡辺大器▷小学1年＝藤野蒼空▷小学2年＝郡望桃▷小学3・4年B＝比留間彩心▷小学3・4年A＝難波歩生▷小学5・6年B＝小田島紘永▷小学5・6年A＝本多美羽▷中学生有級＝原野真緒▷中学生有段＝稲見蒼平▷一般有級＝浦野寛礼▷一般有段＝清水彩花▷シニア＝角掛恵子▶組手競技▷幼年＝渡辺大器▷小学1年男子＝浅野朔久▷小学2年男子＝比留間奏心▷小学2年女子＝高石蘭▷小学3年男子＝森田圭太郎▷小学4年男子＝似内秀羽▷小学3・4年女子＝一条桃愛▷小学5年男子＝鈴木啓太▷小学6年男子＝塚田輝人▷小学5・6年女子＝稲見咲良▷中学生男子＝稲見蒼平▷中学生女子＝西片愛奈▷一般男子＝赤坂風磨▷シニア男子＝長谷川泰之▷一般・シニア女子＝郡史香

●テニス(地区対抗の部) ▷優勝＝錦町体育会▷準優勝＝幸町体育会▷第3位＝栄町体育会

☎立川市スポーツ協会☎(534)1483

ホームゲームを 応援しよう

市内で開催される公式戦日程をお知らせします。くわしくは、「立川ダイス」のホームページをご覧ください。

●立川ダイス ▶湘南ユナイテッドBC戦＝▷3月21日(土)午後3時試合開始▷3月22日(日)午後2時試合開始 場 アリーナ立川立飛



講座

多摩エリアでの広域連携 (立川文化芸術のまちづくり 協議会第2回ダイアログ)



多摩地域におけるアート・文化を通じた地域連携をテーマに、ダイアログ(対話型勉強会)を開催します。講師から地域連携の考え方や視点について、参加者の関心や課題に応じた話を聞きます。終了後に懇親会あり(希望者のみ)。

対 多摩地域でアート・文化による地域連携に関心のある企業・団体・個人 時 3月22日(日)午後3時～4時30分 場 me:rise立川カンファレンスルーム(曙町2-8-28) 師 アーツカウンシル東京・石綿祐子さん 費 1,000円(参加費) 定 30人(抽選) 申 3月15日(日)までに申込フォーム(2次元コード)で☎地域文化課・内線4501



終活セミナー

家の処分や相続、デジタル遺産など、事例を交えてわかりやすく終活を学びます。

対 市内在住・在勤の方 時 3月19日(木)午後2時～4時 場 幸学習館 師 有料老人ホーム紹介センター相談員・高杉保宏さん 定 25人(申込順) 申 2月25日(水)から北部中さいわい地域包括支援センター☎(538)2339 申 h-saiwai@shisei.or.jpへ

プロハンドボールチーム ジークスター東京 応援DAY



ジークスター東京vs トヨタ紡織九州レッドトルネードSAGA戦に先着で200名様を無料でご招待!くわしくは専用ページ(2次元コード)をご覧ください。

対 市内在住・在勤・在学の方 時 3月28日(土)午後5時試合開始 場 アリーナ立川立飛 申 3月28日(土)午後4時45分までに2次元コードで[ライブポケット・チケット(電子チケット)への無料登録が必要] ☎ジークスター東京 info@zeekstar.tokyo



催し

財団どこでもステージ 「富士見町ふれあいコンサート」

出演は、森口賢二さん(バリトン)、福田亜香音さん(ソプラノ)、熊澤弥緒さん(ピアノ)。曲目はモーツァルト作曲オペラ「魔笛」より「パパゲーノの Aria」ほか。直接会場へ。

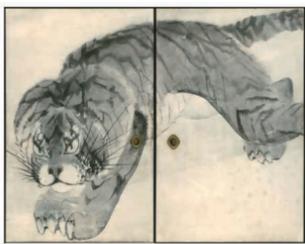
時 3月8日(日)午後2時開演(午後1時30分開場)場 滝ノ上会館 定 150人(先着順) 立川市地域文化振興財団 ☎(526)1312

フェアレ立川アート写真コンテスト 入選作品展&「小学校フェアレ立川アート鑑賞教室」報告展

第1回から現在までのフェアレ立川アート写真コンテスト入選作品と、市立小学校の5年生がフェアレ立川アートを鑑賞して作った作品を展示します。直接会場へ。

時 3月10日(火)～15日(日)、午前9時～午後7時 場 女性総合センター1階ギャラリー 立川市地域文化課・内線4501

府中市美術館「長沢蘆雪」 鑑賞ツアー



長沢蘆雪《虎図襖》江戸時代中期(18世紀) 無量寺・申本応挙芦雪館(重要文化財)

18世紀後半の京都の画家・長沢蘆雪の企画展を鑑賞し、学芸員の解説を聞きます。

対 小学生以上の方 時 4月19日(日)午前11時から(ガイダンスは40分程度) 場 府中市美術館(府中市浅間町1-3) 定 15人程度(抽選) 費 800円(入場料。高校・大学生400円、小・中学生200円) 申 3月24日(火)〔必着〕までに「長沢蘆雪展希望」、応募者全員(3人以内)の住所・氏名(代表者に○印)・年齢・電話番号を、はがき、またはファクス、Eメールで立川市地域文化振興財団 ☎190-0022 錦町3-3-20 ☎(526)1312 fax(525)6581 ✉bijyutsu@tachikawa-chiikibunka.or.jp

しごと・産業

「ポケット労働法2025」を 配布

労働法を初めて勉強する労働者や雇用主の方向けの冊子です。産業観光課(市役所2階48番窓口)、市政情報コーナー(市役所3階)、市内公共施設などで配布しています(「TOKYOはたらくネット」のホームページからダウンロードも可)。

立川市産業観光課商工振興係・内線2643

「たちかわ若者サポート ステーション」の出張相談

15～49歳の方の就労に関する相談に応じます。働くことに踏み出したい方たちと向き合い、「働く」と「働き続ける」をお手伝いします。直接会場へ。

時 3月9日(月)午前9時30分～午後4時30分 場 市役所1階多目的プラザ 立川市若者サポートステーション ☎(529)3378、市子ども育成課青少年係・内線1306

お知らせ

立川駅南北公衆喫煙所内に 広告を掲示する事業者を 募集します

1日の利用者が1,000人を超える立川駅南北公衆喫煙所内に、ポスターを有償で掲示することができます。来街者を含む多くの方の目に触れ、一定時間の滞在が見込める公衆喫煙所で効果的なPRを実施してみませんか。くわしくは市ホームページをご覧ください。

立川市環境政策課環境推進係・内線2243

たちかわ競輪 本場開催日

3月のたちかわ競輪開催
・3月7日(土)・8日(日)=FIIモーニング(午前10時開場)

・3月22日(日)=FIIモーニング(午前10時開場)
・3月28日(土)～30日(月)=FI・ガールズ

▲場外発売を含む詳細は「たちかわ競輪」のホームページをチェック

開催案内・レース結果 ☎050(3355)4703

市民 伝言板

この欄の情報の連絡・交渉は当事者間で。市は関与しません。

まちのお知らせ

- **第3回立川市民健康麻雀大会参加者募集** 立川市民健康麻雀大会実行委員会が主催。スタッフも随時募集(経験不問) 対 小学生以上の市内在住の健康麻雀経験者または市内健康麻雀グループ会員 時 4月11日(土)午前9時30分～午後5時 場 明治安田生命立川ビル5階会議室(曙町2-17-3) 費 1,000円(参加費) 定 60人(申込順) 申 2月25日(水)～3月31日(火)に、電話、またはEメールに件名「3回大会参加希望」とし、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、性別、年齢、競技経験を書いて高橋さん ☎080(4623)2616 ✉tachikawa.taikai@gmail.com
- **ジュニア水泳教室** 立川市水泳協会が主催 対 4月に小学1～3年生になる初心者 時 4月から毎週水曜日または金曜日、午後4時～5時 場 泉市民体育館プール 費 ▷入会金=1,000円(ほかにスポーツ安全保険料として800円)▷月会費=3,000円 定 各30人(抽選) 申 3月6日(金)〔必着〕までに、はがきに住所、氏名、新学年、性別、電話番号、希望曜日を書いて立川市水泳協会 ☎190-0003 栄町6-25-21-108 ☎(519)4115〔月曜日の午前10時～午後3時のみ〕へ

- **お琴の演奏会** 立川視覚障害者福祉協会が主催。演奏者は小倉社中の皆さん。演奏後に演奏者と参加者で懇談会と、お琴にふれる時間を設けます 時 3月14日(土)午後1時から 場 羽衣中央会館 定 5人(申込順) 申 根岸さん ☎090(8502)2061
- **大家好(皆様、こんにちは)中国語学習会** 華語クラブが主催。中国語の発音、日常会話を学びます 時 3月18日(水)▷午後1時30分～3時=中国語入門講座▷午後3時～4時30分=中国語初級講座 場 子ども未来センター 定 各6人(申込順) 申 加藤さん ☎090(3451)6209
- **健康チェック** 三多摩健康友の会立川支部が主催。血圧、血管年齢、骨密度、握力を測定し、測定結果を看護師が説明します。健康相談、介護相談も。直接会場へ 対 市内在住の方 時 3月2日(月)午後1時30分～3時30分 場 子ども未来センター 申 若森さん ☎(525)9393
- **ボーイスカウト・ガールスカウト活動説明会** 立川市ボーイ・ガールスカウト育成会が主催。野外活動と社会教育について説明します。直接会場へ 対 小学校入学1年前の子ども～小学生 時 3月1日(日)▷午後1時30分から▷午後2時から▷午後2時30分から 場 女性総合センター5階和室 定 各30人(先着順) 申 同会(至誠学園内)高橋さん ☎(524)2601

- **立川リコーダーアンサンブルコンサート** 16世紀末イタリアに芽吹いたバロック音楽は、やがてヨーロッパ各地に広がりました。時代と空間を超える音楽の旅をどうぞ一緒に。直接会場へ 対 小学生以上の方 時 3月24日(火)午後2時開演(午後1時30分開場) 場 東大和市民会館ハミングホール・小ホール(東大和市向原6-1) 申 遠藤さん ✉tachiriko@live.jp
- **社交ダンス無料講習会** 立川ダンスクラブ パープルスターが主催。社交ダンスは、心身の健康維持と交流づくりにおすすめです。親切丁寧なプロ講師のレッスンが受けられます。直接会場へ 時・場 ▶3月5日(木)=子ども未来センター▶3月12日・19日・26日の木曜日=錦学習館、いずれも▷初心者=午後1時～1時30分▷経験者=午後2時～3時30分 申 小林さん ☎080(3423)7714

会員募集

- **立川北蕎麦打ち会** 初心者からベテランまで、和気あいあいとそば打ちをしています。全麵協五段位の指導も受けられます。そば打ち後の試食も楽しみです 時 月1回(月末の日曜日)午前中 場 砂川学習館 費 1,500円(材料代) 定 6人(申込順) 申 林さん ✉kawakiko10@yahoo.co.jp

- **OAKS(オークス)** 和気あいあいと楽しく活動中のママさんバレーチームです。ブランクのある方やお子さん連れも歓迎。見学・体験可 対 市内在住・在勤・在学の18歳以上の女性 時 毎週土曜日、午後7時～9時 場 柏小体育館 費 500円(月会費) 申 OAKS ✉oaks_volley@appmail.uk
- **ククナハウオリ フラサークル** 心地よいハワイアン、歌の意味を理解して楽しく踊りましょう。基本のステップも丁寧に教えます。初心者歓迎 対 女性 時 ▶月3回の木曜日、または金曜日、午後1時30分～3時 場 柴崎学習館 費 ▷入会金=1,000円▷月会費=3,500円 申 大竹さん ☎070(5587)4654
- **砂川公園ラジオ体操会** ストレッチ体操、ラジオ体操を通じ、健康の維持・増進を図ります。会員同士の交流会も 時 毎週月～土曜日、午前6時15分～6時40分(途中参加可) 場 砂川公園(砂川町7-8) 費 1,000円(年会費) 申 杉本さん ☎090(8876)0070
- **高松囲碁サークル** 講師の授業(布石・定石・詰碁)と講師・会員等の対局で脳トレをしています。60歳以上の方歓迎 対 初級者～三段の方 時 毎週木曜日、午前9時～正午 場 高松学習館 費 1,000円(月会費) 申 神尾さん ☎(531)3211

特別相談「多重債務110番」

多重債務問題の未然防止・拡大防止を図るため、東京都消費生活総合センターが実施する特別相談キャンペーンと連携し特別相談を実施します。消費生活相談員が専門家を紹介します。特別相談実施日以外でも随時受け付けています☎(528)6810〔相談直通〕へ。

☎市内在住・在勤・在学の方 時3月2日(月)・3日(火)、午前9時～午後4時 〇くらし相談課消費生活センター一係 ☎(528)6801

特別相談「若者のトラブル110番」

若者の消費者被害の未然防止・早期発見を図るため、東京都消費生活総合センターが実施する「若者向け悪質商法被害防止キャンペーン」と連携し特別相談を実施します。特別相談実施日以外でも随時受け付けています☎(528)6810〔相談直通〕へ。

☎市内在住・在勤・在学の方 時3月9日(月)・10日(火)、午前9時～午後4時 〇くらし相談課消費生活センター一係 ☎(528)6801

リサイクルショップ西砂をご利用ください

粗大ごみ等として収集した家具や自転車、生活雑貨を修理・清掃し、総合リサイクルセンタープラザ棟1階で販売しています▶営業時間＝午前10時～午後4時(月曜日を除く)

〇リサイクルショップ西砂 ☎(569)3666、ごみ対策課 ☎(531)5518

離職による国民年金保険料の特例免除制度

離職(退職や失業)が理由で国民年金保険料の納付が困難な場合には、申請して承認を受けると免除される制度があります。ただし、配偶者、世帯主に一定以上の所得があるときは保険料免除が認められない場合があります。現在受付中の期間は、申請時点の2年1か月前から令和8年6月分までです。基礎年金番号通知書(年金手帳)、申請可能期間に有効である失業していることを確認できる公的機関の証明書の写し(雇用保険被保険者離職票、受給資格者証など)を持参のうえ、申請してください。

〇保険年金課国民年金係・内線1394

東京都平和の日 黙とうのお願い

3月10日(火)午後2時から東京都平和の日記念式典にあわせ、平和を願って1分間の黙とうをお願いします。 〇総務文書課庶務係・内線2593

市民委員募集

応募要件等、くわしくは市ホームページをご覧ください。



たぶんかきょうせいすいしんいんかいがいこくじんいん にほんじんいん おうほしめきり がつ 〇多文化共生推進委員会外国人委員・日本人委員 ▶応募締切＝3月23日(月曜日) しんきょうどうか たぶんかきょうせいかりないせん 〇市民協働課多文化共生係・内線2632

公開する会議

いずれも直接会場へ(先着順)。

●建築審査会 時3月10日(火)午後3時から 〇市役所2階210会議室 定10人 〇建築指導課庶務係・内線

2331

●教育委員会定例会 時▷3月11日(水)午後1時30分から▷3月25日(水)午後1時30分から 〇市役所3階302会議室 定各20人 〇教育総務課庶務係・内線2465

●交通安全対策審議会 時3月23日(月)午後2時から 〇市役所1階101会議室 定10人 〇交通企画課交通企画係・内線2280

市公式LINE 友だち募集中

〇広報プロモーション課 内線2747

今月の納期

3月2日[月]

固定資産税・都市計画税 第4期分
国民健康保険料 第8期分
後期高齢者医療保険料 第8期分
介護保険料 第8期分

納期限内の納付にご協力をお願いします。



24時間いつでもできて便利!

電子申請で申し込みをしてみよう

申込方法に電子申請とあるものは、「立川市電子申請ポータルサイト」(インターネット)で申し込むことができます。

1 「立川市電子申請ポータルサイト」へアクセス

「広報たちかわ」奇数ページの右下にある2次元コードをスマートフォンのカメラで読み取ります。

POINT 市ホームページからもアクセスできます。

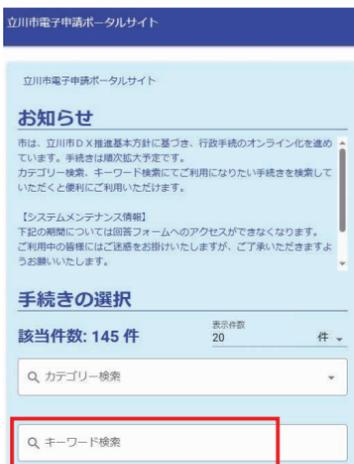
「共通メニューボタン」から「インターネットでできる手続き」を選択してください。

スマートフォン | パソコン

共通メニューは「三本線」が目印です

2 検索する

「立川市電子申請ポータルサイト」を開いたら、キーワード検索に講座名・催し名などを入力して検索します。



POINT うまく検索できないときは、入力する文字を短くしてみましょう。

例えば…「ラフ&タフ体操教室」に申し込みたいときは「体操」などを入力して検索!



3 申請する

検索結果から申し込みたいものを選び、「申請」ボタンを選択。画面の案内に従って、必要事項を入力します。入力が終わったら、「確認画面へ進む」ボタンを選択。入力内容を確認したら「送信」ボタンを押して、完了画面が出たら申請完了です。



電子申請がうまくできない場合や、他の方法で申し込みをしたい場合は、各記事の問い合わせ先に連絡してください。



令和8年(2026年)2月25日(毎月10日・25日発行)

発行/立川市 編集/広報プロモーション課

〒190-8666 立川市泉町1156-9

☎042(523)2111(代表) ☎042(521)2653

🌐https://www.city.tachikawa.lg.jp

広報たちかわ
Tachikawa

人口と世帯
令和8年
2月1日現在

●住民基本台帳記録数(前月比)

人口 187,397 (-43)
男 92,704 (-37)
女 94,693 (-6)
世帯 98,939 (-31)

3月8日^日 立川シティハーフマラソン 2026

ハーフマラソンは陸上自衛隊立川駐屯地滑走路をスタートし、公道を走行して国営昭和記念公園内のゴールを目指します。10kmレースや1マイルレース、ファンラン(3kmの部・親子ペアの部)も開催。

プロスポーツチームがブースを出展!

ゴール地点付近の国営昭和記念公園みんなの原っぱ内に、立川市を拠点に活躍するプロスポーツチームが体験ブースを出展。ぜひお立ち寄りください。

(レース参加者以外の方は入園料がかかります)



▲大会HP

交通規制のお知らせ



問立川シティハーフマラソン事務局(立川市スポーツ協会内) ☎(534)1483

市の情報はWebやSNSでも発信中!!



市ホームページ



市公式 X



市公式 LINE



立川市動画チャンネル

広告

広告欄

※広告に関する問い合わせは…総合広告代理店 フレックス株式会社 042(528)1611へ